

平成29年度鳥取県市町村創生交付金 対象事業

(1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【日野町地域活動支援交付金】 集落や地域などの住民団体等が、自主的に地域活性化やコミュニティー活動など元気なまちづくりに資する活動に要する経費に対して、その費用を助成する。1団体当たりの交付限度額20万円。	1,563
2	1 主体的な住民活動への支援 (3) 地域住民が自ら歩道除雪を行うための活動の支援に要する経費	【除雪機購入助成事業】 除雪機を購入しようとする町内の自治会等に対し、購入費用の一部を助成する。(費用の2分の1以内、上限500千円)これにより冬季における集落の生活路を確保し、町民が安心して暮らすことが出来る地域社会の実現に寄与する。	240
3	2 観光・交流の推進 (2) 観光案内板の設置に要する経費	【町交流センター案内板リニューアル事業】 都市と農村の交流拠点である日野町交流センター案内板新設及びリニューアルを行い、施設の利用者拡大を図る。	1,826
4	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【歯科保健対策事業】 保育所、小中学校でフッ化物洗口、ブラッシング指導を行うことで歯科の健康増進を図る。また歯科講演会で啓発を行う。乳幼児の歯科検診・フッ素塗布、保護者の歯科検診・歯科保健指導を個別に行う。歯科医師謝礼6回、歯科衛生士謝礼8回、薬代等として消耗品費を計上。	380
5	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【幼児健診心理相談員派遣事業】 1歳6か月・2歳・3歳・5歳児健診時に心理相談員による育児相談を切れ目なく行い、保護者の育児負担の軽減を図る。臨床心理士謝礼9回を計上。	108
6	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【切れ目のない育児支援】 産後健診、1か月児健診費用の助成をすることで産後の経済的負担を軽減し育児支援を行う負担金として15件分計上。	95
7	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【インフルエンザ助成事業】 1歳から64歳までのインフルエンザ予防接種費用を助成することによりインフルエンザの重症化を予防し、特に保育所・学校での流行を防ぐ。1歳以上13歳未満は2回分を助成。13歳以上64歳以下は1回分を助成。自己負担は1歳以上19歳未満は500円、19歳以上64歳以下は1,000円とする。	2,000
8	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【人間ドック・脳ドック助成事業】 生活習慣病、がんなどの疾病の早期発見・早期治療を目的に病院で人間ドック・脳ドックを実施している。ドック費用を助成し受診に係る経済的負担を軽減する。人間ドックは60・65・70歳を対象。自己負担は10,000円。脳ドックは40・45・50・55歳を対象。自己負担は5,000円。病院への委託料を計上。	942
9	6 農林水産業等の振興 (2) 農地の賃借及び農作業の受託を行う認定農業者等に対する助成に要する経費	【担い手への農地集積推進事業】 担い手の規模拡大に対して交付金を交付して、農地の担い手への集積を図る。	467
10	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【そば生産支援事業】 そばの種子補助を行い、生産意欲の向上と地域の生産振興を図るとともに、そのそばを地元の店で提供する。これにより安心安全な食生活を広め、地域特産品の普及定着を図る。	275

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
11	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及 定着を図るための活動及び食育に 関する取組に要する経費	【鈴原糯生産支援事業】 町特産品である鈴原糯を栽培、製造、販売している 企業組合に対して、種子生産費を助成する。	60
12	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及 定着を図るための活動及び食育に 関する取組に要する経費	【なたね振興補助事業】 なたねの種子補助を行う。 町内にある福祉施設において、なたねを精製して油 を生産販売しており、その原料となるなたねを栽培す ることにより生産意欲の向上を促進し、地域の生産振 興を図るとともに、生産・販売・消費を地域で行うこ とにより、安心安全な食生活を広めていく。	146
13	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及 定着を図るための活動及び食育に 関する取組に要する経費	【海藻肥料補助事業】 中海でとれた海藻肥料代金に補助を行い、海藻肥料 を使用した農産物の栽培を振興する。それにより、そ れらの農産物を地元で消費することにより地産地消を 図るとともに循環型農業を推進する。	874
14	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及 定着を図るための活動及び食育に 関する取組に要する経費	【じゃぶ汁普及事業】 地場産野菜をたっぷり使用したじゃぶ汁を普及する ため、イベントでの無料提供や商品化実験を地元業者 に委託する。	200
15	6 農林水産業等の振興 (6) 県内ふるさと産業の振興を図 ることを目的として行う設備導入等 への助成に要する経費	【販売野菜等種苗費補助事業】 地場産野菜の生産拡大を図るため、生産グループに 属する農家に対して、種苗費を助成する。	1,256
16	7 人権尊重の社会づくりの推進 (1) 人権問題解決のため住民学習 を計画又は運営する人権教育推進員 の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 基本的人権の尊重とあらゆる人権問題の速やかな解 決に資するため、人権教育推進員を設置する。	2,375
17	7 人権尊重の社会づくりの推進 (2) 人権問題解決のための住民の 自立支援及び福祉の向上を図る相談 員の隣保館等への設置に要する経費	【生活相談員設置事業】 人権にかかる諸問題に対して適切な指導助言を行う ため生活相談員を設置する。	2,351
18	8 地域文化、芸術の振興 (1) 民俗芸能、伝統芸能等の継承 又は地域文化活動の活性化に要する 経費	【あすか組公演及び吹奏楽等ワークショップ事業】 文化センター主催事業として「あすか組公演」～世 界を鼓舞する圧巻の太鼓エンターテイメント～を開 催。地域文化の発展に寄与する。 また、文化センター開館20周年記念事業として実施 した「みんなの音楽祭」が好評だったことから、昨年 度に引き続き「吹奏楽等ワークショップ」を実施し、 次回開催へ向けて地域文化活動の活性化を図る。	1,305
19	9 市町村の自主的な行政運営	【黒坂納涼まつり、根雨まつり】 地域の住民が主体となって運営する大規模なイベン トに要する経費に対して、その費用を助成する。1団体 当たりの交付限度額30万円。	600
20	9 市町村の自主的な行政運営	【日野高校魅力向上事業】 日野高校－郡内中学－郡内行政－地域が連携するこ とにより、日野高校の存在価値を高め、日野高校の魅 力向上を推進するために、コーディネーターを1名雇用 し、日野高校、地域、行政、中学校がともに連携する 仕組みを構築するための取り組みを行う。	1,077
21	9 市町村の自主的な行政運営	【交通安全対策事業】 各地域に交通安全指導員を配置し、交通安全運動期 間中の街頭広報はもとより、日頃から町民の交通安全 への意識向上に努める。活動に係る費用を計上。	926

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
22	9 市町村の自主的な行政運営	【長寿者敬老事業】 88歳（米寿）及び100歳の方を表敬訪問し、記念品を贈呈し敬老を祝う。	167
23	9 市町村の自主的な行政運営	【商品力魅力アップ支援事業補助金】 商品パッケージやホームページ等の改良経費を支援することで、商品の魅力向上を図り、地域経済の活性化を推進する。	1,000
24	9 市町村の自主的な行政運営	【創業等支援事業補助金】 日野町の産業の活性化を図るため、起業や異業種参入を促進するため、それらに要した経費を補助する。	1,000
25	9 市町村の自主的な行政運営	【商工会スタンプラリー事業補助金】 町内飲食店の利用促進を図るため、スタンプラリーを実施する商工会に補助金を支出する。	665
26	9 市町村の自主的な行政運営	【家庭の日推進事業】 青少年の健全育成に家庭が果たす役割の大切さを再認識し、「家庭の日」の推進と家族のコミュニケーションを深めるきっかけとなるよう「家庭の日」作品募集を町青少年育成会主催で行っている。表彰に係る副賞の図書カードを町から提供する。	49
27	9 市町村の自主的な行政運営	【鵜の池マラソン助成事業】 奥日野県立自然公園「鵜の池」で、第40回鵜の池マラソン大会を開催。県内外から多数の参加があり、地域のボランティアなどの支援により、地域交流の場にもなっている。その実行委員会へ補助を行う。	504
28	9 市町村の自主的な行政運営	【ソフトテニス講習会in日野町】 日野郡小中高校生及び県西部のソフトテニス愛好者を対象に国内トッププレイヤーを講習に招き、講習会を実施する。直接指導を受けることにより体力・技術の向上を図り、友好・親善の輪を広げるとともに、ソフトテニスでの町おこしを狙う。	227
29	9 市町村の自主的な行政運営	【学校緊急時非常食整備事業】 町内の小中学校で災害等により給食が提供できないことを想定し、非常食を用意し、緊急時に備えるとともに、一定期間経過した非常食を給食に提供することにより防災への意識の高揚を図る。	65
30	9 市町村の自主的な行政運営	【日野町子どもの読書推進キャンペーン事業】 家庭・子育て支援室・保育所・小中高等学校・行政と連携しながら地域で子ども達の豊かな心をはぐくむための読書を推進する。また読書環境の整備を図る。秋の読書週間に合わせて、読む読むキャンペーンやそのまとめとして読む読むフェスタを開催する。	63
31	9 市町村の自主的な行政運営	【ブックスタート・ブックスタートプラス事業】 乳幼児から本に親しんでもらうため、絵本2冊と木のおもちゃ(手作り)を手提げ袋(手作り)に入れて健診時にプレゼントするブックスタート事業を年3回実施する。また子育て支援の一環として、ブックスタートプラス(3歳児対象)事業にて図書館でのおはなし会に招待するとともに、絵本2冊を贈る。	67

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
32	9 市町村の自主的な行政運営	【アートスタート事業】 本格的な生の芸術に触れる機会が少ない山間地の乳幼児を対象。特に心の基礎を形作る時期（0～3歳）に、すぐれた舞台作品を提供する団体に助成をする。子どもたちの心が健やかにまた豊かに育つこと、そして親子や家族で触れ合う機会を提供することにより絆を深めることを目的とする。	98
33	9 市町村の自主的な行政運営	【休みの日の子どもの活動支援事業(英語教室『英語塾 寺子屋』)】 小学生及び中学生の英語への関心や英語を学ぶ意欲の向上、また、英語をツールとしたコミュニケーション能力を育むことを目的に、休みの日を使って児童・生徒に学びの場を提供する英語教室「英語塾 寺子屋」を開催する。	1,800
事業費 計			24,771

(2) 調整交付額分

	対象分野名	事業名・事業内容	事業費 (千円)
1	⑤その他	【ふるさと住民票】 町外在住で日野町にゆかりのある人に「ふるさと住民票」を発行し、様々な行政サービスを提供する。また年1回会員と町関係者との交流会を実施し、つながりを深める。	433
事業費 計			433

平成29年度交付決定額の算定方法

(単位：千円)

基本交付額分		
対象事業費 [①]		24,771
基本交付基準額 (①×1/2 千円未満端数切り捨て) [②]		12,385
基本交付額 [③]		8,556
②と③のいずれか低い額 [④]		8,556
調整交付額分		
対象事業費 [⑤]		433
調整交付基準額 (事業ごとの事業費×1/2 (1事業の上限1,500千円 千円未満端数切捨て) の計) [⑥]		216
⑥を上限に採択状況に応じて配分した額 [⑦]		216
平成29年度 交付額 [④+⑦=⑧]		8,772
平成28年度 精算額 [⑨]		△ 13
平成29年度 交付決定額 [⑧+⑨=⑩]		8,759